

令和8年(2026年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (英語英米文学専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英文学研究Ⅰ-1 (英国小説)	ジェイン・オースティンの作品を題材として、歴史や文化、思想などの幅広い背景を踏まえたうえで考察していくことで、イギリス文学への理解を深める。テキスト理解に取り組むことで、英文表現の幅広さについての認識を高める。授業は輪読形式を基本として行う。授業の進度は受講学生の様子を見て変えることもありうる。	松村 聡子	2	春	金	4	研究室	若干名
英文学研究Ⅰ-2 (英国小説)	ジェイン・オースティンの作品を題材として、歴史や文化、思想などの幅広い背景を踏まえたうえで考察していくことで、イギリス文学への理解を深める。テキスト理解に取り組むことで、英文表現の幅広さについての認識を高める。授業は輪読形式を基本として行う。授業の進度は受講学生の様子を見て変えることもありうる。	松村 聡子	2	秋	金	4	研究室	若干名
米文学研究Ⅱ-1 (アメリカ小説)	本授業では、F. Scott FitzgeraldのThe Great Gatsbyをベースとしながら、解釈学・象徴批評・記号論・構造主義・ポスト構造主義・マルクス主義批評・フランス現代思想(ドゥルーズ、フーコー)などの理論的枠組みを用いて精読を行う。また、1920年代アメリカ文明(禁酒法、消費社会、移民、白さ、アメリカン・ドリーム)を背景に、文学テキストと文明論的文脈の相互作用を考察する。最終的には、理論的アプローチと歴史的な文脈を統合しながら、自身の研究テーマを構築し、学会発表・論文執筆へと接続する計画である。	入江 識元	2	春	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
米文学研究Ⅱ-2 (アメリカ小説)	<p>本授業では、John Steinbeck『二十日鼠と人間(Of Mice and Men)』を中心に、解釈学・象徴批評・記号論・構造主義・ポスト構造主義・マルクス主義批評・プロレタリア批評・フランス現代思想(ドゥルーズ、フーコー)などの理論的枠組みを用いて精読を行う。また、1930年代アメリカ文明(大恐慌、移動労働者、農業労働、移民、人種、障害、アメリカン・ドリーム)を背景に、文学テキストと文明論的文脈の相互作用を考察する。学生は理論的アプローチと歴史的な文脈を統合し、自身の研究テーマを構築し、学会発表・論文執筆へと接続する。</p>	入江 識元	2	秋	木	6	研究室	若干名
英語教育研究Ⅰ-1 (言語心理)	<p>【授業のテーマ】 本科目では、総合的な英語コミュニケーション能力を育成する教授・学習法を学んだ上で、英語科の学習活動や教材を調査し、分析する手法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 現代の英語教育では、コミュニケーションを行う意欲の向上が課題となっている。本科目は、受講者が英語教育に携わる人材として、意味ある、理解可能な英語コミュニケーション活動が創造できるようになることを目指す。そこで、国際語またはグローバル言語としての英語の総合的なコミュニケーション能力を育成する英語教育法・学習法を能動的・主体的な学修を通じて学ぶ。特に、本科目では英語コミュニケーション能力の育成を図る教授法及び教材に焦点を当てる。</p>	吉田 広毅	2	春	火	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語教育研究Ⅰ-2 (言語心理)	<p>【授業のテーマ】 本科目では、総合的な英語コミュニケーション能力を育成する教授・学習法を学んだ上で、英語科の学習活動や教材、テスト、カリキュラムを開発する手法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 現代の英語教育では、コミュニケーションを行う意欲の向上が課題となっている。本科目は、受講者が英語教育に携わる人材として、意味ある、理解可能な英語コミュニケーション活動が創造できるようになることを目指す。そこで、国際共通語またはグローバル言語としての英語の総合的なコミュニケーション能力を育成する英語科教育法・学習法を能動的・主体的な学修を通じて学ぶ。特に、本科目では英語コミュニケーションの能力の伸長を目指すカリキュラム設計と評価計画の策定に焦点を当てる。</p>	吉田 広毅	2	秋	火	6	研究室	若干名
英語教育研究Ⅱ-1 (言語教育)	未定	宇野 光範	2	春	火	2	研究室	若干名
英語教育研究Ⅱ-2 (言語教育)		宇野 光範	2	秋	火	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語圏文化研究Ⅰ-1 (歴史学)	本講義は、アメリカ文化に関連する論文の精読を通して現代アメリカ社会が抱える課題の背景にある思想を検討することが目的である。複雑に絡み合うアメリカの人種、ジェンダー、宗教、階級、地域性というテーマを中心に、一次史料や論文の精読を通してアメリカの歴史と文化を考察し、アメリカ社会における諸問題を見つけ出し、先行研究や関連する資料を把握した上で自分の考えを構築することが目標である。研究論文以外にも、文書、オーラル・ヒストリー、写真、映像などの多様な資料に触れ、それらを収集・読解・分析・評価し、論理的に論じる方法を習得する。学生主体で授業を進め、毎週あらかじめ指示されたテキストを予習として準備するほか、各テーマにおける主題や問題点、疑問点に関するミニレポートを作成し、それをもとにディスカッションを行う。	村岡 美奈	2	春	木	3	研究室	若干名
英語圏文化研究Ⅰ-2 (歴史学)	本講義では歴史実践の基礎を紹介する。学生は、図書館での調査方法を学び、電子データベースの利用方法も習得する。また、一次史料を分析し、二次文献を批判的に読む力を養う。明確で説得力のある文章を書く力を身につけ、さらにはシカゴ・スタイルで資料を引用する方法を学ぶ。	村岡 美奈	2	秋	木	3	研究室	若干名
英語圏文化研究Ⅱ-1 (北米文化人類学)	本講義においては、オセアニア地域、殊にハワイを主たる対象とする民族誌を精読し、文化人類学における基礎的理論の再考および批判的検討を行います。併せて、近年の事例を踏まえつつ、現代人類学において中核的論点とされる先住民運動、ポスト・コロニアリズム、セトラーコロニアル、およびエスニック・マイノリティをめぐる社会的・政治的諸相について理解を深めます。	四條 真也	2	春	木	6	研究室	若干名
英語圏文化研究Ⅱ-2 (北米文化人類学)	本講義においては、学生自身が設定した研究テーマに関連する文化人類学的論文の精読とディスカッションを通して、研究の設定を検討・推敲することを目的としています。	四條 真也	2	秋	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語学研究V-1 (英語コミュニケーション)	<p>This course develops practical competence in quantitative and mixed methods research in applied linguistics and second language acquisition. Students learn to formulate researchable questions, select feasible research designs, and make ethically defensible decisions about sampling and data handling. The course then builds core skills in measurement and instrument development (questionnaires, tests, rubrics), basic data management, and the interpretation of key statistical procedures commonly used in SLA research (descriptive statistics, t-tests, chi-square, correlation, and an introductory understanding of ANOVA). Emphasis is placed on fair and critical judgement, transparent reporting, and clear communication of evidence-based findings. Learning is applied through workshops, a statistics portfolio, and a small collaborative mini-study that integrates analysis with academic writing.</p>	PIPE Jason	2	春	金	2	研究室	若干名
英語学研究V-2 (英語コミュニケーション)	<p>Because mixed methods requires researchers to work across both qualitative and quantitative strands, the course also includes targeted training in quantitative analysis and interpretation (Excel-based descriptive statistics, correlation/regression, t-tests/ANOVA, and measurement reliability/validity) to support sound integration and reporting.</p>	PIPE Jason	2	秋	金	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
米文学演習Ⅰ-1 (アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English-- we explore the poetry of Emily Dickinson. This 19th century reclusive American poet found new forms of poetic expression through the influence of The Bible, Shakespeare and developing modern sciences to become, after her death, one of America's most enduring poets.	アラン ボ' ヲフォート*	2	春	月	2	研究室	若干名
米文学演習Ⅰ-2 (アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English--we explore the poetry of Emily Dickinson. This 19th century reclusive American poet found new forms of poetic expression through the influence of The Bible, Shakespeare and developing modern sciences to become, after her death, one of America's most enduring poets.	アラン ボ' ヲフォート*	2	秋	月	2	研究室	若干名
英語教育演習Ⅰ-1 (言語心理)	<p>【テーマ】 本科目では、教育工学的アプローチに基づき、英語学習の成果の向上および質の改善を図るための教授技法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 本科目では、グローバル化の進展を踏まえ、国際共通語としての英語によるコミュニケーション能力を教育工学的アプローチに基づき伸長する技法を学ぶ。「教育工学」とは、教育に係る操作可能な全ての要因、例えば授業目標、授業内容、教材、教具、指導技術、教育方法、教育環境、教育評価、教師の活動、児童生徒の活動などの関係を分析、選択、構成、制御することで、教育効果が最大とすることを目指す学問である。本科目では特に、英語教育に関わる諸要因のうち、種々の授業設計モデルを扱う。</p>	吉田 広毅	2	春	月	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語教育演習Ⅰ-2 (言語心理)	<p>【授業のテーマ】 本科目では、教育工学的アプローチに基づき、英語学習の成果の測定と評価、そして、教材開発の技法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 本科目では、グローバル化の進展を踏まえ、国際共通語としての英語によるコミュニケーション能力を教育工学的アプローチに基づき伸長する技法を学ぶ。「教育工学」とは、教育に係る操作可能な全ての要因、例えば授業目標、授業内容、教材、教具、指導技術、教育方法、教育環境、教育評価、教師の活動、児童生徒の活動などの関係を分析、選択、構成、制御することで、教育効果が最大とすることを旨とする学問である。本科目では特に、英語教育における測定との方法、そしてICTを中心としたメディアの制作と活用方法を扱う。</p>	吉田 広毅	2	秋	月	6	研究室	若干名
英語学演習Ⅱ-1 (語用論・認知言語学)	このコースでは、言語学の一分野である語用論と認知言語学における基本的な問題を網羅しつつも、特に事態把握と事象構造の関係を中心に扱う。英語と日本語では、出来事を概念化する方法が異なるが、その違いがどのような文法現象の違いに反映されているかについて、関連する日本語と英語の現象を見ながら議論していく。受講者は関連するテーマに関する英語論文を正しく理解し、その内容を明確に自分の言葉で説明することが要求される。このことにより、英語と日本語の双方の言語感覚が磨かれ、英語だけでなく日本語(母語)の言語感覚や論理的思考力の向上も期待できる。	草山 学	2	春	火	6	研究室	若干名
英語学演習Ⅱ-2 (語用論・認知言語学)	このコースでは、言語学の一分野である語用論と認知言語学における基本的な問題を網羅しつつも、特に事態把握と事象構造の関係を中心に扱う。英語と日本語では、出来事を概念化する方法が異なるが、その違いがどのような文法現象の違いに反映されているかについて、関連する日本語と英語の現象を見ながら議論していく。受講者は関連するテーマに関する英語論文を正しく理解し、その内容を明確に自分の言葉で説明することが要求される。このことにより、英語と日本語の双方の言語感覚が磨かれ、英語だけでなく日本語(母語)の言語感覚や論理的思考力の向上も期待できる。	草山 学	2	秋	火	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英国戯曲特論 I	イギリスでは中世から現代にいたるまで様々なジャンルの演劇が栄えてきた。中でも英国ルネサンスという時代に栄えた演劇文化を支えたシェイクスピアの功績は大きい。この授業では、シェイクスピアの作品と類似のテーマを扱った他の劇作家の作品を読み、それぞれの作品から読み取れる文化的背景や人物造形の特徴について考える。また必要に応じて映像資料を用いて、理解の助けとする。	福圓 容子	2	春	月	2	研究室	若干名
英国戯曲特論 II	イギリスでは中世から現代にいたるまで様々なジャンルの演劇が栄えてきた。中でも英国ルネサンスという時代に栄えた演劇文化を支えたシェイクスピアの功績は大きい。この授業では、シェイクスピアの作品と類似のテーマを扱った他の劇作家の作品を読み、それぞれの作品から読み取れる文化的背景や人物造形の特徴について考える。また必要に応じて映像資料を用いて、理解の助けとする。	福圓 容子	2	秋	月	2	研究室	若干名
英米批評文学特論 I	この授業では文学・文化テキストを分析にする上で不可欠な批評理論について学んでいきます。精神分析批評、構造主義批評、ポスト構造主義批評、フェミニズム批評、マルクス主義批評、新批評、読者反応論など代表的な批評理論の概説やキーワードを学びながら、各理論で『ザ・グレート・ギャツビー』を読解した英文を読み、実践的な分析方法を身につけていきます。英文の講読とディスカッションを通じて、批評理論をより深く理解できるようにすることが大きな目標です。	児玉 晃二	2	春	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
English Communication	This course we will be looking at the linguistic subfield of "pragmatics". This English content-based course will consider factors such as speaker intent, social norms, shared knowledge, and the situation in which communication occurs to deepen student understanding. By learning more about speech act theory, students will appreciate how to understand and include aspects such as indirect speech, metaphors, sarcasm, banter into natural conversation. It will enable students to understand more about the mentality or others from English speaking countries - especially in the realms of negotiation and face threatening acts. Through analysis of short film clips as well as lectures, the course will build a solid foundation in pragmatics.	PIPE Jason	2	秋	金	2	研究室	若干名
イギリス小説特論 I	ジェイン・オースティンの作品を題材としてイギリス文学に親しみ、作品の歴史や文化的な背景を理解しつつ読解することで、英語力を高めつつイギリス文学の研究に対する基本的な理解を培う。授業は輪読形式を基本として行う。受講生の積極的な参加が強く求められる。	松村 聡子	2	春	金	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
アメリカ小説特論	<p>本授業では、映画『フォレスト・ガンプ』のシナリオを中心テキストとして、アメリカ近現代史(1950年代～1980年代)を横断的に読み解く。主人公フォレストの人生における「偶然と必然」「生と死の連続性」「個人史と国家史の交錯」を手がかりに、アメリカ文化・政治・社会のダイナミクスを批判的に考察する。</p> <p>また、シナリオというテキスト形式の特性を理解し、文学・映画・歴史の三領域を横断する分析力を養う。</p> <p>授業テーマ(全体)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シナリオ読解の方法 2. アメリカ近現代史の物語化 3. 偶然と運命の構造 4. 生と死の連続性 5. 歴史の中の個人／個人の中の歴史 6. 記憶・語り・ナラティブの政治性 	入江 識元	2	秋	金	2	研究室	若干名
英語教育特論 I	<p>TESOL (Teaching English to the Speakers of Other Languages) の現代における主要話題について、TESOL International Associations の公式ブログを題材に学び、議論し、日本や東アジアの英語教育にどのように生かすことができるのかを探っていきます。本授業では特に、英語教育のアプローチなど、一般的な問題について扱います。</p>	吉田 広毅	2	春	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	配 期 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語教育特論Ⅱ	TESOL (Teaching English to the Speakers of Other Languages) の現代における主要話題について、TESOL International Associations の公式ブログを題材に学び、議論し、日本や東アジアの英語教育にどのように生かすことができるのかを探っていきます。本授業では特に、英語教育の授業改善や授業技術について扱います。	吉田 広毅	2	秋	月	3	研究室	若干名
英語意味論特論	本講義では、意味論の中でも特に認知意味論における基本的な問題を扱う。認知意味論とは、認知言語学の観点から意味を研究する分野であり、言語の意味は我々の世界に対する知覚と概念化の相互作用（インターフェイス）によって生み出されるとする立場をとる。それぞれの講義では、「身体化された認知」「カテゴリー化」「メタファー」「事態把握と構文知識」など認知意味論における基本的なテーマについて、関連する日本語と英語の現象に着目しながら理解を深めていく。本講義では、近年関心が高まりつつある認知意味論的知見を応用した英語教育の可能性についても議論を広げていき、英語という言語の本質を探究する研究者だけでなく、英語を外国語として教えることに関心のある英語教育のスペシャリストを目指す人にも対応したテーマを提供する。	草山 学	2	秋	火	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
イギリス小説特論Ⅱ	<p>ブラム・ストーカー (Bram Stoker) の小説について、その歴史的・文化的・文学的コンテキストを踏まえて考察する。ヴィクトリアニズムからモダニズムへの転換期におけるイギリスの文化と社会について考えるとともに、カルチュラルアイコンとしての『ドラキュラ』のような変遷を辿ってきたのか、映像作品からも読み解く。</p> <p>1. ヴィクトリア朝末期の社会状況について歴史的・文化的知識を得る。<知識・技能【知る】></p> <p>2. 日記や手紙、新聞記事など書簡対小説としての表象に注目する。<寛容さ・判断力【みる】></p> <p>3. メタファーやテキストの構造を読み解きクリティカルに読む。<思考力・表現力【考える】></p> <p>4. 恐怖の対象としての「他者」について、現代社会との接点から考える。<主体性・協働性【働きかける】></p>	萩原 美津	2	春	月	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
第二言語習得論	<p>[Theme of the class] In this course, students learn how to teach and learn English, and then study methods to analyze learning activities and teaching materials for English classroom lessons.</p> <p>[Overview of the class] The promotion of students' willingness to communicate has become a big issue in the field of English education. The aim of this course is to enable students to develop meaningful and understandable English communication activities as an English teacher. Therefore, students learn English education and learning methods through active and independent learning methods in order to foster primary and secondary students' comprehensive communication skills in English as a lingua franca. In particular, this course focuses on teaching methods and teaching materials that develop learners' English communication competencies.</p>	PIPE Jason	2	春	金	3	研究室	若干名
言語文化論	We will explore relationships between language and culture from the perspective of translation.	ヒースデビッド・ジョン	2	春	火	3	研究室	若干名
社会言語学	<p>【授業のテーマ】 本科目では、社会言語学の知識を深め、事例研究など行って、理解を深める。</p> <p>【授業の概要】 この科目では、社会言語学の基礎知識を学んだ上で、事例検討や応用ができるようケーススタディや事例検討を行う。</p>	角田 麻里	2	秋	金	6	研究室	若干名

特記事項

・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

令和8年(2026年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (英語英米文学専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語学特殊研究Ⅲ-1 (英語学・英語教育)	<p>[Theme of the class] This course provides an introduction to apply second language acquisition (SLA) research to second language (L2) learning and teaching.</p> <p>[Overview of the class] The aim of the course is to provide students with a deep understanding of SLA research, and opportunities to look back on their L2 learning and teaching. The course consists of a combination of discussions, lectures, exercises, and project work.</p>	吉田 広毅	2	春	木	6	研究室	若干名
英語学特殊研究Ⅲ-2 (英語学・英語教育)	<p>[Theme of the class] This course provides an introduction to apply second language acquisition (SLA) research to second language (L2) learning and teaching.</p> <p>[Overview of the class] The aim of the course is to provide students with a deep understanding of SLA research, and opportunities to look back on their L2 learning and teaching. The course consists of a combination of discussions, lectures, exercises, and project work.</p>	吉田 広毅		秋	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英米文学特殊研究Ⅴ-1 (19世紀アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English-- we do close readings of poems from Walt Whitman's Leaves of Grass, one of the central texts of modern American poetry. Readings will include both original works and secondary sources, such as biographical and critical responses to America's most influential poet.	アラン ホ ヲ フォート		春	月	1	研究室	若干名
英米文学特殊研究Ⅴ-2 (19世紀アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English-- we do close readings of poems from Walt Whitman's Leaves of Grass, one of the central texts of modern American poetry. Readings will include both original works and secondary sources, such as biographical and critical responses to America's most influential poet.	アラン ホ ヲ フォート		秋	月	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語学特殊研究Ⅳ-Ⅰ(語 用論・認知言語学)	<p>This course contains two main components, namely, cognitive semantics (or cognitive linguistics) and pragmatics, both dealing with the problem of how linguistic meanings can be produced. Cognitive semantics can be defined as the study of the relationship between experience, embodied cognition and language, and pragmatics as the study of how utterances have meanings in situations. The cognitive semantics part selects topics from metaphor, event construal, and construction grammar, etc. The pragmatics part deals with some of the basic topics in pragmatics such as the domain of pragmatics, conversational implicature, conventional implicature and speech acts. Students are expected to have a firm grasp of the topics through reading the relevant papers and discussing some basic topics. This course is also concerned with some linguistic differences between Japanese and English, and students are required to have some grammatical knowledge, not only of English, but also of Japanese.</p>	草山 学		春	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語学特殊研究Ⅳ-2(語 用論・認知言語学)	This course deals with some topics in cognitive semantics and pragmatics, focusing on the problem of how linguistic meanings are produced. Cognitive semantics takes the relationship between meaning and cognition as its central concern. Pragmatics is the study of how utterances have meanings in situations. This course is especially concerned with how semantics and pragmatics are cognitively related to produce linguistic meaning and how linguistic differences in Japanese and English come about. Students are therefore required to have some basic grammatical knowledge, not only of English, but also of Japanese.	草山 学		秋	木	6	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅰ-1 (英国小説)	ジェイン・オースティンの作品を題材として、歴史や文化、思想などの幅広い背景を踏まえ、考察を深めつつ読解していくことで、イギリス文学の作品に対する理解を深化させる。幅広い専門知識と教養を身につけることを目指す。授業は輪読形式を基本として行う。学生の積極的な参加が強く求められる。	松村 聡子		春	金	5	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅰ-2 (英国小説)	ジェイン・オースティンの作品を題材として、歴史や文化、思想などの幅広い背景を踏まえ、考察を深めつつ読解していくことで、イギリス文学の作品に対する理解を深化させる。幅広い専門知識と教養を身につけることを目指す。授業は輪読形式を基本として行う。学生の積極的な参加が強く求められる。	松村 聡子		秋	金	5	研究室	若干名
英語学特殊講義Ⅱ-1(英 語学・英語教育)	[Theme of the class] This course provides an introduction to second language acquisition (SLA) theories and trends in SLA research. [Overview of the class] The aim of the course is to promote students' deep understanding of SLA research, and opportunities to develop well-designed research. The course consists of a combination of discussions, lectures, exercises, and project work.	吉田 広毅		春	金	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英語学特殊講義Ⅱ-2(英語学・英語教育)	<p>[Theme of the class] This course provides an introduction to second language acquisition (SLA) theories and trends in SLA research.</p> <p>[Overview of the class] The aim of the course is to promote students' deep understanding of SLA research, and opportunities to develop well-designed research. The course consists of a combination of discussions, lectures, exercises, and project work.</p>	吉田 広毅		秋	金	6	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅳ-1(アメリカ小説)	<p>【テーマ】 Henry Jamesの短編研究</p> <p>【概要】 Henry Jamesの初期の短編"The Story of a Masterpiece" (1868)を精読します。英語で書かれた難解な作品として知られるJamesの短編を一語一句正確に読み解きながら、作品の成立の過程や構成を同時に探究し、作中に登場する様々なモチーフについても細かく見てゆきます。短編を分析するなかで、文芸批評の基礎となるものや、種々の批評理論や哲学思想の作品への応用方法についても身につけてゆきます。授業では、メンバーが分担して該当箇所の精読と自分なりの分析を発表してもらいます。テキストには、エーデルが編纂するRupert Hart-Davis版(The Complete Tales of Henry James Volume 1: 1864-1868, ed. by Leon Edel, London: Rupert Hart-Davis, 1962)を用います。シラバス内のページ番号もこの版に依ります。</p>	入江 識元		春	木	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単位	配 期 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英米文学特殊講義Ⅳ-2 (アメリカ小説)	<p>【テーマ】 Henry Jamesの短編研究</p> <p>【概要】 Henry Jamesの短編"The Great Good Place" (1900)を精読します。英語で書かれた難解な作品として知られるJamesの短編を一語一句正確に読み解きながら、作品の成立の過程や構成を同時に探究し、作中に登場する様々なモチーフについても細かく見てゆきます。短編を分析するなかで、文芸批評の基礎となるものや、種々の批評理論や哲学思想の作品への応用方法についても身につけてゆきます。授業では、メンバーが分担して該当箇所の精読と自分なりの分析を発表してもらいます。テキストには、スクリブナーのニューヨーク版(The Novels and Tales of Henry James: New York Edition Volume 16, NY: Scribner's, 1937)を使いますが、必要に応じて、エーデルが編纂するRupert Hart-Davis版(The Complete Tales of Henry James Volume 11: 1900-1903, ed. by Leon Edel, London: Rupert Hart-Davis, 1964)も用います。シラバス内のページ番号は、ニューヨーク版に依ります。</p>	入江 識元		秋	木	2	研究室	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

令和8年(2026年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (社会学専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学研究I-1 (社会学史)	本科目は、社会学の歴史と理論を習得することを目的としています。春学期には、おもに古典期から20世紀中の社会学理論をあつかいます。毎回の講義は、下記の文献の講読が中心となります。文献を購入する必要はありません。	三原 武司	2	春	月	2	研究室	若干名
社会学研究I-2 (社会学史)	本科目は、社会学の歴史と理論を習得することを目的としています。秋学期は、20世紀後半から21世紀にかけての社会学理論をあつかいます。毎回の講義は、下記の文献の講読が中心となります。文献を購入する必要はありません。	三原 武司	2	秋	月	3	研究室	若干名
社会学研究V-1 (環境社会学)	環境問題は現代社会における主要課題の1つであり、社会・経済のあり方と深く関わっている。社会調査の方法を中心とする研究方法や分析視点に関する基礎的な講義を行ったのち、文献の購読を通して具体的事例に触れ、環境社会学に対する理解を深める。	湯浅 陽一	2	春	月	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学研究V-2 (環境社会学)	環境問題は現代社会における主要課題の1つであり、社会・経済のあり方と深く関わっている。社会学研究V-1(環境社会学)に引き続いて、社会調査や研究の方法、分析視点に関する基礎的な講義を行ったのち、文献の購読を通して具体的事例に触れ、環境社会学に対する理解を深める。	湯浅 陽一	2	秋	月	4	研究室	若干名
社会福祉学研究II-1 (障害学)	この演習では、近代社会における「能力主義」に焦点を当てる。人間の「有能さ/無能さ」を測る尺度はどのように開発されてきたのか、そしてそこで生み出される差別は、どのように科学的に正当なものとして主張されてきたのか。これらの問題について、優生学の歴史を紐解き、解説していく。さらに、出生前診断や法的な制度における意思能力として姿を変え、現代においても残り続ける問題について考察する。	麦倉 泰子	2	春	月	3	研究室	若干名
社会福祉学研究II-2 (障害学)	この科目では、障害者を含むマイノリティに対する社会的抑圧の理論について学ぶ。障害学における社会的抑圧の理論化の基盤となったものとして、アイリス・マリオン・ヤングの議論があげられる。この科目ではヤングの著作の講読を通して、1960年代以降のアメリカで現れた女性やゲイ・レズビアン、黒人やアラブ系、アジア系移民、高齢者、労働者階級、そして障害者の運動のなかで、何が抑圧として非難され、どのような正義が求められてきたのかを考察する。	麦倉 泰子	2	秋	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会福祉学研究III-1 (地域福祉)	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域福祉」の基盤理論、地域福祉の推進方法としての基盤理論、「地域福祉」における住民の「主体形成」に関する検討(日本、欧米)をテーマとする。 ・授業概要に応じた「地域福祉をめぐる論点」に関し、受講生からの発議を踏まえたディスカッションを行う。 	小沼 春日	2	春	木	4	研究室	若干名
社会福祉学研究III-2 (地域福祉)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の推進方法である「コミュニティ・ワーク」、「コミュニティソーシャルワーク」、地域福祉実践の対象となる「地域社会(個人、集団、組織等)」の理解、メゾ領域におけるインターベーション方法をテーマとする。 ・授業概要に応じた「地域福祉をめぐる論点」に関し、受講生からの発議を踏まえたディスカッションを行う。 	小沼 春日	2	秋	木	4	研究室	若干名
社会学研究VIII-1 (都市社会学)	本科目では、都市社会学を中心に都市・地域研究の文献を購読し、都市・地域で起きる社会現象を読み解く視座および研究方法を習得する。	上野 淳子	2	春	未定		研究室	若干名
社会学研究VIII-2 (都市社会学)		上野 淳子	2	秋	未定		研究室	若干名
社会福祉学研究I-1 (高齢者福祉)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生活環境、健康状態、社会参加の現状を理解する。 ・介護保険制度の仕組みと現状を詳しく理解し、制度の持続可能性をめぐる課題を理解する。 	鄭 熙聖	2	春	木	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会福祉学研究I-2 (高齢者福祉)	<p>・家族介護、老老介護、高齢者虐待、不適切ケア、介護人材不足、サービスの質評価、社会的孤立・孤立死、セルフ・ネグレクト、身寄りのない高齢者などを主要テーマとして取り上げ、関連論文等をもとに現状や背景をまとめ、今後の課題を多面的に検討する。</p> <p>・各回の高齢者福祉関連論文の紹介を通じて、研究デザインの設計、研究方法、結果の読み解き方を学ぶ。</p>	鄭 熙聖	2	秋	木	1	研究室	若干名
社会福祉学研究VI-1 (ソーシャルワーク)	<p>この講義ではこれまで家庭内に置かれてきたケアの責任を、どのように社会的責任に転換できるか、政治思想、フェミニズム理論、ソーシャルワーク理論を架橋しながら問い直していくものである。ソーシャルワーカーには古くから社会変革が重要な任務としてみなされているが、実践においてそれは具体的には理解されがたく、制度上も家庭負担を前提としたものが大半である。制度の背景にある思想を、政治哲学やフェミニズム理論を理解した上で、現代のソーシャルワークの課題を再考する。</p>	石川 時子	2	春	金	1	研究室	若干名
社会福祉学研究VI-2 (ソーシャルワーク)	<p>この講義では、これまでソーシャルワークを含めた対人援助専門職が、「共感」を専門技術や倫理・原理に据えてきたことを再考する。共感の言説、技術、倫理、責任を問い直し、共感に頼らないソーシャルワークを再構築する。</p>	石川 時子	2	秋	金	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学研究IX-1 (歴史社会学)	歴史社会学分野の学術書を講読する。指定する文献を全員で読み、受講生の中から毎回担当者を決め、要約して発表する。発表を受けて全員でディスカッションを行う。文献は前もって指定するが、受講生の興味関心に応じて相談しながら決める。	矢崎 千華	2	春	木	6	研究室	若干名
社会学研究IX-2 (歴史社会学)	社会学研究IX-1(歴史社会学)に引き続き、歴史社会学分野の学術書を講読する。指定する文献を全員で読み、受講生の中から毎回担当者を決め、要約して発表する。発表を受けて全員でディスカッションを行う。文献は前もって指定するが、受講生の興味関心に応じて相談しながら決める。	矢崎 千華	2	秋	木	6	研究室	若干名
社会学演習IV-1 (メディア)	理論的思考の基礎を習得する。	新井 克弥	2	春	金	1	研究室	若干名
社会学演習IV-2 (メディア)	修士論文の作成	新井 克弥	2	秋	金	1	研究室	若干名
社会学演習V-1 (都市と地域)	都市としての構造や状況を背景におきつつ、地域社会を深く読み解く技法を検討していく。そのためには、都市社会・地域社会を紐解くための基礎知識が必要になる。都市社会学および地域社会学におけるテキストを参照し、まずは地域を読み解く第一歩として問題意識や自分なりの視点を持つことから始めていく。その後、それぞれの関心に合わせた古典や調査法についての文献購読に展開する。また、適宜受講生各自の研究についての発表も行ってもらう。	小山 弘美	2	春	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学演習V-2 (都市と地域)	都市としての構造や状況を背景におきつつ、地域社会を深く読み解く技法を検討していく。地域社会を題材としたモノグラフ研究を講読し、研究全体の構造や展開をつかみ、自らの研究の参考にすることを目的とする。その後、それぞれの関心に合わせた古典や調査法についての文献購読に展開する。また、適宜受講生各自の研究についての発表も行ってもらおう。	小山 弘美	2	秋	月	3	研究室	若干名
社会福祉学演習IV-1 (児童家庭福祉)	子ども家庭福祉論を展開する上で、子どもの人権に関する基礎的知見を修得しておくことは必須の課題である。この授業では、さまざまな子どもの人権問題を取り上げながら、子どもが子どもとして生きるために誰にでも保障されるべき人権を実体的に理解し、子ども家庭福祉の諸領域において子どもの人権が保障されるようにするために何が必要なのかを事例検証を行いながら考察する。	澁谷 昌史	2	春	木	3	研究室	若干名
社会福祉学演習IV-2 (児童家庭福祉)	子ども家庭福祉論を展開する上で、子どもの人権に関する基礎的知見を修得しておくことは必須の課題である。この授業では、とくに学校における子どもの人権問題を取り上げながら、子どもが子どもとして生きるために誰にでも保障されるべき人権を実体的に理解し、スクールソーシャルワーカーとして子どもの人権が保障されるようにするために何が必要なのかを考察する。	澁谷 昌史	2	秋	木	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
公共図書館論	激しく変革する公共図書館の実情をふまえ、その実態を分析すると共に、今後、公共図書館はどうあるべきか、について考察する。	千 錫烈	2	秋	金	3	研究室	若干名
教育学特講	現代の教育の諸問題を歴史にさかのぼって考察する。教育という営みは、つねに政治や経済、文化の影響を受けながらも独自の領域を歴史に刻んできた。そこで、本授業においては、近代社会における教育の役割と機能を明らかにしつつ、歴史的な方法によって「教育の現在」を発見する試みを行うことにしたい。そのためにも、教育理念と学校制度の歴史的展開のうえに今日の教育改革を位置づけ、「近代学校」の成立とその展開、その時代の教師たちが作り上げてきた教育実践、そして戦争と教育とのありようなど、受講者と共同で学びを深め、新たな教育を築いていくための糸口を探していく。	久保田 英助	2	春	金	3	研究室	若干名
教育実践学特講	テキストを用いて現代における教育諸課題を概観し、その中から自らの探究テーマを絞る。その後、定めたテーマに関する先行研究を整理するとともに、オリジナルの一次資料を収集する。最終的には研究成果を小論文としてまとめる。	久保田 英助	2	秋	火	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
図書館情報メディア論	<p>図書館情報学に関する基本的な事柄について理解する科目である。</p> <p>図書館情報学の対象は図書館だけにとどまらず、情報メディア、メディア社会、情報利用行動など対象は幅広い。こうしたメディアについての理解と図書館との関係についてテキストを輪読しながら理解と検討を行っていく。</p>	千 錫 烈	2	春	木	5	研究室	若干名
産業・組織心理学特講Ⅰ	<p>作業システム内の重要なひとつの構成要素として「人間」をとらえ、どういった人間特性が業務を円滑に進めたり、産業事故と関わったりするかについて、理解を深める。そして、個人のみならず組織としてのマネジメントについても考えることにする。</p>	細田 聡	2	春	月	2	研究室	若干名
産業・組織心理学特講Ⅱ	<p>産業事故に対して、これまで人類はどのような対策を考えてきたのか。産業構造の高度化や複雑化の変化に応じて事故の様相も変化している。事故対策もこの変化に対応することが求められる。過去から現在にわたってどのような事故があり、これを教訓として再発防止策が取られたかを理解する。また、事故の背景には何があったのか、事故の表層のみならず深層についても考えることにする。さらには、安全対策をとったつもりが別の異なる事故を誘発することもある。こういった視点を持ちながら将来に向けての未然防止の方向性も考察する。</p>	細田 聡	2	秋	月	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学特講II-1 (原典講読)	【社会学の見方・考え方を学ぶ】 本演習では、社会学における定番の教科書となっているA.ギデンズ&F.サットンの『社会学』を精読する。これを通じて、文献の精確かつ批判的な理解に向けたスキルを身につけると同時に、多様な領域にまたがる社会学の見方・考え方を学ぶこととする。	藤浪 海	2	春	火	3	研究室	若干名
社会学特講II-2 (原典講読)		藤浪 海	2	秋	火	3	研究室	若干名
社会学特講III-1 (教育社会学)	教育社会学分野の学術書を講読する。指定する文献を全員で読み、受講生の中から毎回担当を決め、要約して発表する。発表を受けて全員でディスカッションを行う。文献は前もって指定するが、受講生の興味関心に応じて相談しながら決める。	藤根 雅之	2	春	木	5	研究室	若干名
社会学特講III-2 (教育社会学)	社会学特講III-1(教育社会学)に引き続き、教育社会学分野の学術書を講読する。指定する文献を全員で読み、受講生の中から毎回担当を決め、要約して発表する。発表を受けて全員でディスカッションを行う。文献は前もって指定するが、受講生の興味関心に応じて相談しながら決める。	藤根 雅之	2	秋	木	5	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学特講IV-1 (家族社会学)	<p>多様性の時代における家族を社会学的に分析する</p> <p>家族は私たちにとって身近なものであり、自分が育った家族が最適なモデルであると考えがちである。しかし、社会・経済状況の変化に伴って、その時代や社会にとって最適な家族は変わるものである。特に、多様性が重視されるようになった21世紀には、社会にとって最適とされてきた家族モデルを見直す動きが盛んになっている。この講義では、文献講読を通して、多様性が重視される時代の家族を分析するために必要となる家族社会学の知識の習得をめざす。</p>	井田 瑞江	2	春	月	2	研究室	若干名
社会学特講IV-2 (家族社会学)	<p>多様性の時代における家族を社会学的に分析する</p> <p>家族は私たちにとって身近なものであり、自分が育った家族が最適なモデルであると考えがちである。しかし、社会・経済状況の変化に伴って、その時代や社会にとって最適な家族は変わるものである。特に、多様性が重視されるようになった21世紀には、社会にとって最適とされてきた家族モデルを見直す動きが盛んになっている。この講義では、社会学研究VII-1にひきつづき、文献講読を通して、多様性が重視される時代の家族を分析するために必要となる家族社会学の知識の習得をめざす。</p>	井田 瑞江	2	秋	月	2	研究室	若干名
社会福祉学特講VI-1 (貧困問題)	<p>貧困研究の歴史と到達点を理解する。</p> <p>専門書の精読を通して、貧困の概念・基準・測定をめぐる研究史を学び、これからのあるべき方向性を考える。</p>	西村 貴直	2	春	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会福祉学特講VI-2 (貧困問題)	貧困研究会編『貧困研究ハンドブック』に基づき、受講生の関心あるテーマに沿って貧困研究への理解を深める	西村 貴直	2	秋	木	6	研究室	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

**令和8年(2025年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (社会学専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学特殊研究Ⅲ-1 (社会心理)	メディア論の基礎文献を取り上げ、これについて読み込んでいきます。ただし、修士論文作成に当たっての基本的なスキルの学習を合わせて行います。	新井 克弥	2	春	木	3	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅲ-2 (社会心理)	メディア論の専門文献を取り上げ、これについて読み込んでいきます。ただし、修士論文作成に当たっての基本的なスキルの学習を合わせて行います。具体的には「論文叩き」と称して、毎回論文一本を精読し、これについて議論していきます。	新井 克弥	2	秋	木	3	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅳ-1 (環境社会学)	テーマは環境問題を中心とする様々な社会問題に対する理論的な分析視点の理解と、関連する先行研究の把握である。国内外の社会学研究において、とくに理論形成の土台となっている基礎理論の理解を目的とした文献の講読を行う。主たる対象として、存立構造論と公共圏論を取り上げる。	湯浅 陽一	2	春	土	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学特殊研究Ⅳ-2 (環境社会学)	国内外の環境社会学研究をもとに、理論形成の方法に関する文献の講読を行う。具体的な方法として、質的研究の方法、規範理論などを取り上げる。	湯浅 陽一	2	秋	土	2	研究室	若干名
社会学特殊講義Ⅰ-1 (都市と地域)	近年の都市社会や地域社会の研究動向の一端を知ることができるような文献の購読を通して、理論的な分析の視点を定めていくことが目的である。その後、それぞれの関心に合わせた古典や調査法についての文献購読に展開する。また、適宜受講生各自の研究についての発表も行ってもらう。	小山 弘美	2	春	月	4	研究室	若干名
社会学特殊講義Ⅰ-2 (都市と地域)	古典的文献の購読を通して、理論的な分析の視点を定めていくことが目的である。その後、それぞれの関心に合わせた近年の文献を講読し、理論枠組みの補強を目指す。また、適宜受講生各自の研究についての発表も行ってもらう。	小山 弘美	2	秋	月	4	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅱ-1 (障害学)	本科目ではイギリスの障害学がどのような議論を経て立ち上がってきたのか、そしてフェミニズムやポストモダニズムとの理論的な対話を経て、どのような展開を遂げてきたのかについて理解する。	麦倉 泰子	2	春	木	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会福祉学特殊研究Ⅱ-2(障害学)	エスノグラフィー、フィールドワーク、ライフヒストリー／ライフストーリー法、会話分析、内容分析といった多様な質的調査の方法についての基本的知識を得るとともに、それぞれの方法が提唱されてきた社会調査の歴史的な背景について理解を深める。	麦倉 泰子	2	秋	木	6	研究室	若干名
社会福祉学特殊講義Ⅱ-1(児童家庭福祉)	子ども家庭福祉学の体系的理解をテーマとする。子ども家庭福祉学の体系的記述を行っている基本文献2冊を精読し、討議を行う中で授業を展開する。	澁谷 昌史	2	春	木	4	研究室	若干名
社会福祉学特殊講義Ⅱ-2(児童家庭福祉)	北米における子ども家庭福祉の動向理解をテーマとする。 "The Child Welfare Challenge"を教科書として、その内容を理解するとともに、日本との比較検討を行う。	澁谷 昌史	2	秋	木	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会福祉学特殊研究Ⅲ-1(地域福祉)	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域福祉」をめぐる諸概念の理解を目指す。 ・「地域福祉」の「対象」である地域社会に存在する人・集団・機関等の社会資源のみならず、コミュニティ(都市・農村)自体の「主体性」がどのように形成されてきているのか、わが国固有の史的変遷の理解を目指す。 ・今日的な地域福祉をめぐる「論点」に関して、受講生の報告を基にしたディスカッションを行う。 	小沼 春日	2	春	木	5	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅲ-2(地域福祉)	<ul style="list-style-type: none"> ・この授業は、春学期に開校した社会福祉学特殊研究Ⅲ-1の学びの成果を基盤としている。 ・わが国で展開されている先駆的な地域福祉実践事例の検討を通して、他地域への転移可能性を考察、「地域福祉」のあるべき姿を探究していく。 	小沼 春日	2	秋	木	5	研究室	若干名
図書館情報メディア特殊研究Ⅰ-1(図書館情報学)	イギリスのライブラリアン養成大学院でテキストとして採用されている「図書館情報学概論」(日本語訳)を輪読し、図書館情報学に関する基本的な知識の習得をめざす。輪読後は各トピックスごとに理解を深めることを目的としてディスカッションを行う。ディスカッションを行う際には、テキストで言及される文献(英文)を指定するので、それを読んだ上で臨むこと。	千 錫烈	2	春	金	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
図書館情報メディア特殊 研究 I - 2 (図書館情報 学)	図書館における問題行動に 関する図書(英文)を輪読し て、問題行動に関する対処法 や予防策に関する知識を深 め、図書館における危機管理 について理解することを目的 とする。	千 錫 烈	2	秋	木	5	研究室	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

**令和8年(2026年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (比較日本文化専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化研究Ⅱ-1 (文学)	日本近代文学の作品を読み、その読解を通して日本文化や歴史の実像を探る。	富岡 幸一郎	2	春	木	5	研究室	若干名
比較日本文化研究Ⅱ-2 (文学)	明治以降の日本近代文学の作品と外国文学の影響との比較研究。	富岡 幸一郎	2	秋	木	5	研究室	若干名
日本文化研究Ⅰ-1 (中世)	中世寺院史を研究するうえで貴重な史料である『東寺百合文書』を読み解くなかで、史料から歴史を読み解くスキルをさらにアップさせるとともに、中世寺院社会の様子を読み解く。	西尾 知己	2	春	月	2	研究室	若干名
日本文化研究Ⅰ-2 (中世)	中世寺院史を研究するうえで貴重な史料である『東大寺文書』を読み解くなかで、史料から歴史を読み解くスキルをさらにアップさせるとともに、中世寺院社会の様子を読み解く。	西尾 知己	2	秋	月	2	研究室	若干名
日本周辺文化研究Ⅰ-1 (近代中国)	<魯迅、竹内好及び近代の中国と日本>	鄧 捷	2	春	月	4	研究室	若干名
日本周辺文化研究Ⅰ-2 (近代中国)	近代中国の代表的作家魯迅と、魯迅文学と思想的格闘をした日本の文学者・思想家竹内好を中心に、近現代の日中ないしアジアの問題と課題を考える。	鄧 捷	2	秋	月	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化研究Ⅳ-1 (宗教)	テーマ:変容する「信」の形 — 制度的宗教から個人的スピリ チュアリティへ 現代日本において、特定の教団 に所属しない「無宗教」を自認 しながらも、パワースポット巡り やマインドフルネス、占いやヒー リングに惹かれる人々は少なく ない。本講義では、この「目に見 えないもの」への関心のありよう を、以下の3つの軸から探求す る。	高井 啓介	2	春	月	5	研究室	若干名
比較日本文化研究Ⅳ-2 (宗教)	1. 歴史的背景:近代化過程に おける「宗教」概念の構築と、新 宗教から新新宗教への変遷。 2. 現代的現象:心理学、エコロ ジー、消費文化と結びついた「ス ピリチュアリティ」の諸相。 3. 比較文化的視点:欧米の 「Spirituality」概念の流入と、 日本固有の死生観や自然観と の融合(和製スピリチュアリティ の特性)。	高井 啓介	2	秋	月	5	研究室	若干名
日本語教育学研究Ⅰ-1	課題遂行型の日本語教育に関す る専門的な事柄について学ぶ。日 本語教育の参照枠やJF日本語教 育スタンダードなのに準拠した日 本語教育とは何かについて概観 し、Can-do能力記述文を学習目 標とする授業及びその評価につ いて理解を深める。	楊 廷延	2	春	火	2	研究室	若干名
日本語教育学研究Ⅰ-2	日本語を教えるための教材研究 の手法について学ぶ。日本語教材 の役割や使い方について理解を 深め、実際の教室活動の際に適 切な教材選択及び教材作成がで きる能力を身に付ける。	楊 廷延	2	秋	火	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本語教育学研究Ⅱ-1	日本語教育に必要な音韻・音声の専門的な知識を身につけ、誤用/発音上の問題点について理解を深める。また、意味に関する基礎的な知識を基に類義語や多義語の意味分析を行い、教室活動への実践を考える。文字、表記、形態、語彙に関する専門的な事項も扱う。	伊藤 健人	2	春	金	6	研究室	若干名
日本語教育学研究Ⅱ-2	一口に「日本語文法」といってもその範囲は広く、実際のクラス活動では教師の「さじ加減」によって学習者のレベルに合った「日本語文法」を取捨選択しなければならない。特に、初級のクラスで重要なのは、学習者にどこを見せてどこを隠すかである。この授業ではそのような「さじ加減」がうまくできるように、日本語文法の専門的な理解を深める。	伊藤 健人	2	秋	金	6	研究室	若干名
比較日本文化演習Ⅲ-1 (欧米史)	現代日本に生きる我々にとって大きな示唆を与えてくれる欧米の事蹟を歴史的に考察することを目的とする。また、受講者の修士論文作成に向けて、全面的に協力していく。	小滝 陽	2	春	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化演習Ⅲ-2 (欧米史)	現代日本に生きる我々にとって大きな示唆を与えてくれる欧米の事蹟を歴史的に考察することを目的とする。また、受講者の修士論文作成に向けて、全面的に協力していく。	小滝 陽	2	秋	月	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本文化演習Ⅱ-1 (近世)	○テーマ:江戸文芸のパースペク ティヴ ○授業の進め方について:江戸時 代の文芸作品から、代表的なもの を、時代順に読み進めます。散文 (小説)・韻文(俳諧)・演劇(浄 瑠璃・歌舞伎)など、できるかぎり 幅広くとりあげたいと考えていま す。そのため、授業内容が「広く浅 く」になってしまうかもしれません。こ の点は、はじめにお断りしておきま す。	井上 和人	2	春	月	3	研究室	若干名
日本文化演習Ⅱ-2 (近世)		井上 和人	2	秋	月	3	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅱ-1 (朝鮮半島)	明治維新以降の日本と朝鮮半島 との関係は、徳川幕藩体制時期 の「朝鮮通信使」とは異なり、日本 が近代化を推し進め、「脱亜入 欧」政策による支配と被支配の関 係に変質し、35年にわたる朝鮮 植民地統治体制が構築されるこ とになる。また日本の敗戦とともに 朝鮮は解放されるが、米ソ冷戦体 制の中で南北朝鮮の分断は固定 化され、日本との歪んだ関係が維 持されている。講義では、近代以 降の日本の朝鮮政策、植民地政 策、解放後の南北分断、南北朝鮮 の政治体制、戦後の日韓関係・日 朝関係、在日韓国人・朝鮮人問題 について検討する。	呉 世蓮	2	春	金	3	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅱ-2 (朝鮮半島)		呉 世蓮	2	秋	金	3	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅲ-1 (東南アジア)	本科目は東南アジア諸国を対象 に、歴史、政治、経済、文化面につ いて多角的に学ぶとともに、日本 との関係性の編成について、批判 的思考にもとついて調査し、考察 することを目的としている。授業は 教員からの話題提供をもとに、対 話型で行われる。毎回課題図書 か出題され、履修者で分担して輪 読していく。授業の後半は、各自で 対象国を選定し、調査に基づき発 表を行う。	柏崎 梢	2	春	木	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本周辺文化演習Ⅲ-2 (東南アジア)	<p>本科目は日本における外国ルーツの住民との多文化共生社会の在り方を、東南アジア諸国出身の方々に焦点を当て、フィールド調査に基づく課題解決策を見出すことを目的とする。授業の前半では、日本の外国人居住者を取り巻く政策・制度の変遷を学び、国・自治体・地域コミュニティレベルでの取り組みを理解する。そのうえで、横浜市で最も外国人居住者の多い中区を事例対象とし、フィールド調査、データ分析のうえ、課題解決策を発表する。フィールド調査の前には、観察、インタビュー、アンケートなどの基礎的な社会調査法について習得する。</p>	柏崎 梢	2	秋	木	4	研究室	若干名
比較日本文化演習Ⅴ-1 (民族誌学)	<p>本授業は、マルセル・モースとアンリ・ユベール『供犠』を読みこことで、古典的な民族誌的研究を批判的に読み、そこから現代的な論点を引き出す演習を行う。本書は、人類学の草創期に上梓された文献であり、邦訳はいくつかの論文から構成されている。いまなお影響力のある文献であるとはいえ、時代的な制約から、現在の視点で見れば多くの限界を抱えており、この議論をそのまま現在の諸事例に適応するにはさまざまな手続きが要求されることも事実である。そこで本授業では、本書を通読し、その現在の意義と発展の方向性を批判的に検討する。</p>	相原 健志	2	春	月	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化演習Ⅴ-2 (民族誌学)	本授業は、人類学的民族誌であるJoao Biehl & Peter Locke (ed.) Unfinished (2017)を読む。本書は、いわゆる「存在論的転回」と称される近年の人類学の動向に棹さしながら、時間論・生成論を独自の方向へと進めようと試みている。本授業ではこれを読みながら、その動向の理論的背景を検討するとともに、その限界を批判的に検討する。	相原 健志	2	秋	月	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本語教育学演習Ⅰ-1	日本語の多義表現を中心に、その解釈に差をもたらす要因を意味的・構造的な観点から考察する。多義表現は、言語学・日本語学の中心的な課題の一つだが、同時に、応用言語学である日本語教育での課題でもある。従って、この授業には言語学・日本語学に興味を持つ学生と日本語教育に興味を持つ学生の参加を期待する。	伊藤 健人	2	春	火	3	研究室	若干名
日本語教育学演習Ⅰ-2	日本語の多義表現を中心に、その解釈に差をもたらす要因を意味的・構造的な観点から考察する。多義表現は、言語学・日本語学の中心的な課題の一つだが、同時に、日本語教育での課題でもある。従って、この授業には言語学・日本語学に興味を持つ学生と日本語教育に興味を持つ学生の参加を期待する。	伊藤 健人	2	秋	火	2	研究室	若干名
日本語教育学演習Ⅱ-1	日本に住む外国人は、ここ30年で約3倍に増加し、出身国・地域も多様化している。外国人住民の上位10の国籍・地域の公用語だけでも9言語にのぼり、英語や中国語など多言語での情報提供には限界がある。そのため、「やさしい日本語」の重要性がますます増し、出入国在留管理庁・文化庁による『在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン』が2020年に出された。この授業では、同ガイドラインを参考に「やさしい日本語」作成の基礎的な技能について学び、多文化共生社会での言語コミュニケーションについて考える。	楊 廷延	2	春	金	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本語教育学演習Ⅱ-2	日本語教育に関する専門的な事柄についての知識を得る。はじめに日本語教育の社会的意義や使命、日本語教師の役割などを考え、その後、日本語教育プログラムや様々な外国語教授法の特徴と変遷について学び、後半はコースデザインについて考える。	楊 廷延	2	秋	金	1	研究室	若干名
文化人類学特講Ⅰ	本授業は、ヴィクター・ターナー『儀礼の過程』（1969年、邦訳2020年）を読む。ターナーは通例象徴人類学のパイオニアであるとされるが、この代表的民族誌では、そうした教科書的な理解にとどまらず、英文学の素養を生かして人類学と演劇の接点もが示唆されるなど、まだその意義は十分に汲み尽くせていない。本授業は、この民族誌の読解を通読し、それをつうじて古典的民族誌の読み方を習得するとともに、その現代的な意義を発見することを目的とする。	相原 健志	2	春	月	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
文化人類学特講Ⅱ	<p>本授業は、人類学的民族誌である Francisco Martinez (ed.) Potilics of Recuperation (2020) を読み、ヨーロッパ統合にますます巻き込まれネオリベラリズムの資本主義に侵食される現代のポルトガルに視野を向けて、この小国においていかなる変化がその種々の経済的活動において生じているかを検討する。</p>	相原 健志	2	秋	月	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
中国古代文化特講 I	この授業では中国古代(漢代まで)の冥界観に関する関連書籍・文献を読んでいく。 テキストに引用された中国古典籍の理解を重視しながら、読み進めて行く。	菅野 恵美	2	春	木	5	研究室	若干名
中国古代文化特講 II	この授業では中国古代文化特講Iに続き、中国古代(漢代まで)の冥界観に関する関連書籍・文献を読んでいく。 テキストに引用される中国古典籍の理解を重視しながら、読み進めて行く。	菅野 恵美	2	秋	木	5	研究室	若干名
比較フランス文化特講 I	この授業では、フランスの思想家であるミシェル・フーコーの『狂気の歴史』の読解を行い、それによって狂気、社会、文化や文明の関係について考える。	八幡 恵一	2	春	月	5	研究室	若干名
比較フランス文化特講 II		八幡 恵一	2	秋	月	5	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本語学特講 I (対照言語学)	日本語教育への応用を目的として、日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語などを対象に、言語類型論的な知識と分析能力の育成を行う。主に、膠着語、屈折語、孤立語といった形態的な類型、及び、SOV、SVOのような基本語順から見た統語的な類型と、それらに関わる知識の修得と分析力に焦点を当てる。終盤では、これらの知識や技能をもとに、日本語学習者の誤用の分析やフィードバックの方法についての知見を得ること目標とする。	伊藤 健人	2	春	土	5	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
日本語学特講Ⅱ (社会言語学)	日本語における言語変種とその要因、及び、社会における言語使用の実態や言語行動を支える社会的・文化的慣習について理解を深める。また、語用論の概念や談話分析・会話分析の手法を比較・検討し、効果的な日本語教育への教育実践方法を考える。	伊藤 健人	2	秋	土	5	研究室	若干名
応用言語学特講Ⅰ	第一言語と第二言語の習得のメカニズムの相違、臨界期仮説、動機付け、誤用の要因、ストラテジーなど言語学習における多様性や普遍性について学ぶ。	楊 廷延	2	春	火	1	研究室	若干名
応用言語学特講Ⅱ	日本語学習者の多様なニーズを検討し、それぞれの目的や目標を踏まえた授業を実施するための日本語教育プログラムについて考える。また、教室活動や教材作成に不可欠な著作権の扱いやICTの効果的な活用方法についての理解を深める。	楊 廷延	2	秋	火	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
国際交流論特講 I	<p>当講義は持続可能な地域社会のビジョンとして近年重要視されている「多文化共生」について学び、専門的な知識の修得と自身の視座を得ることを目的とする。前半では、多文化共生および異文化理解に関する理論と概念の整理および国内外の多文化共生政策の経緯を学ぶ。同時に視野を広げるために、履修生個人にまつわるエピソード発表を毎回行い、全体でのディスカッションを行う。後半は、国内外における事例の比較分析、およびThe Culture Mapを用いた客観的な指標を学ぶ。これらの手法をもとに、教育機関、地域社会、またはビジネスシーンなどで想定される課題と提案についてプレゼンテーションを行う。</p>	柏崎 梢	2	春	金	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
国際交流論特講Ⅱ	<p>本科目では、アメリカの著名なコミュニティ・デザイナーであるランドルフ・T・ヘスター著「エコロジカル・デモクラシー まちづくりと生態的多様性をつなぐデザイン」の輪読を通して、人々が暮らすまちの在り方について考察する。本書で提唱されている15の原則を読み取るとともに、自身の身近な地域を振り返り、エコデモの視点で分析、考察していく。</p> <p>資料については講義ごとに各章のPDF(エコデモ財団認証の共有版)をmanabaで共有する。</p> <p>エコロジカル・デモクラシーの日本での展開については、以下の財団HPを参照してください。 https://www.eco-demo.net/</p>	柏崎 梢	2	秋	金	2	研究室	若干名
比較アメリカ文化特講Ⅰ	<p>テーマ：アメリカ文化史(植民地期から19世紀末まで)</p> <p>概要：19世紀末「金ぴか時代」までのアメリカ文化について通史的理解を得るため、英語文献を中心とした購読を行う。また、受講者の修士論文作成に向けて、全面的に協力していく。</p>	小滝 陽	2	春	火	3	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較アメリカ文化特講Ⅱ	<p>テーマ：アメリカ文化史（20世紀初頭から現在まで）</p> <p>概要：現代のアメリカ文化について通史的な理解を得るため、英語文献を中心とした購読を行う。また、受講者の修士論文作成に向けて、全面的に協力していく。</p>	小滝 陽	2	秋	火	3	研究室	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

**令和8年(2026年)度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (比較日本文化専攻)

(履修申請受付期間: 2026年3月27日 ~ 2026年4月3日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊研究Ⅰ- Ⅰ(比較文化)	【テーマ】日本の近代思想と宗教 を考える。 【概要】内村鑑三のキリスト教受 容を通して、西洋キリスト教と日本 の宗教のあり方を考察する。	富岡 幸一郎	2	春	木	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅰ- Ⅱ(比較文化)	【テーマ】日本のキリスト教思想と 宗教多元主義の可能性 【概要】内村鑑三のキリスト教と西 洋の近代神学を批判したスイスの 神学者カール・バルトの神学とを 比較しながら、その現代的意味を 探る。	富岡 幸一郎	2	秋	木	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅲ- Ⅰ(文学)	○テーマ:手で読む「日本近世文 学」 ○概要:耳慣れないテーマ名で しょうか。作品(和本)を手にとって みる。版本の文章を翻刻する。注 釈をつけながら読む。たいそう「ど んくさい」方法で「日本近世文学」 に立ち向かおうという授業です。	井上 和人	2	春	火	2	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅲ- Ⅱ(文学)	○テキスト:教科書は指定しませ ん。プリントを使い、さまざまな文献 に接したいと思います。	井上 和人	2	秋	火	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊研究V-1(宗教学)	<p>テーマ:キリスト教史と日本(戦国時代～禁教まで)</p> <p>概要:キリスト教が渡来した戦国時代から、キリスト教が禁教となる江戸時代初期に至るまでの日本のキリスト教史に関連する様々な資料を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較を行い、討論をしつつ、研究を深めていく。</p>	高井 啓介	2	春	月	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究V-2(宗教学)	<p>テーマ:キリスト教史と日本(禁教以降～明治時代)</p> <p>概要:禁教以降、キリスト教が潜伏した江戸時代初期から、再来した江戸時代末期を経て、明治時代の公許に至るまでの日本近代のキリスト教史に関連する様々な資料を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較を行い、討論をしつつ、研究を深めていく。</p>	高井 啓介	2	秋	月	6	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊研究IX-1(日本語学)	日本語の多義表現について考える。特に、多義的な意味の拡がりがあるのかを、認知意味論の枠組みを用いて、意味的・構造的な観点から考察する。	伊藤 健人	2	春	土	1	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究IX-2(日本語学)	日本語の多義表現について考える。特に、多義的な意味の拡がりがあるのかを、認知意味論の枠組みを用いて、意味的・構造的な観点から考察する。	伊藤 健人	2	秋	土	1	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究X-1(日中比較文学)	<周作人と日本> 周作人(兄魯迅と並ぶ現代中国の大知識人、知日家)の日本文化論を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較討論していくことを内容としている。	鄧 捷	2	春	月	1	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊研究X-2(日中比較文学)	<周作人と日本> 周作人(兄魯迅と並ぶ現代中国の大知識人、知日家)の日本文化談義を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較討論していくことを内容としている。	鄧捷	2	秋	月	1	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義VII-1(文化史)	中近世の文献史料を講読するなかで、史料から歴史を読み解くスキルをアップさせるとともに、中近世社会の様子を読み解く。	西尾知己	2	春	金	5	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義VII-2(文化史)	鶴岡八幡宮の僧侶による衆会(会議)の記録である『鶴岡事書日記』の応永2年8月条から応永4年条までを講読するなかで、史料から歴史を読み解くスキルをアップさせるとともに、中世(とくに室町期)の鎌倉とその周辺の社会の様子を読み解く。	西尾知己	2	秋	金	5	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊講義Ⅷ-1(民族誌学)	人類学のなかでも近年複数の優れた研究書が出ている時間論を主題としたものを読解する。とりわけ、Rebecca Bryant & Daniel M. Knight. The Anthropology of the Future (2019)を主要テキストとして、これを読解しながら、そこに潜む諸論点について検討する。	相原 健志	2	春	金	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅷ-2(民族誌学)	人類学のなかでも近年複数の優れた研究書が出ている時間論を主題としたものを読解する。とりわけ、Daniel M. Knight. Vertiginous Life (2021)を主要テキストとして、これを読解しながら、そこに潜む諸論点について検討する。	相原 健志	2	秋	金	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅸ-1(国際開発学)	講義の前半では、国際開発ジャーナル社が発行する近年の「国際開発ジャーナル」より、自身の関心に近い特集号を取り上げ、記事の分析とさらなる調査および発表を行います。 講義の後半では、対象国を一つ取り上げ、前半の課題を関連付けてその歴史的、文化的要因を調査・分析し発表します。	柏崎 梢	2	春	土	2	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊講義IX-2(国際開発学)	<p>講義の前半では、国際開発ジャーナル社が発行する近年の「国際開発ジャーナル」より、自身の関心に近いかつ新たな特集号を取り上げ、記事の分析とさらなる調査および発表を行います。</p> <p>講義の後半では、新たな対象国を一つ取り上げ、前半の課題を関連付けてその歴史的、文化的要因を調査・分析し発表します。また、随時新聞やニュースなどの国際関係記事を随時取り上げ、国際情勢との関連などについて議論を行います。</p>	柏崎 梢	2	秋	土	2	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義X-1(歴史学)	<p>欧米の歴史研究を深めていくとともに、受講者が博士論文を仕上げていくために、論文に関連する報告も積極的に行ってもらおう。</p>	小滝 陽	2	春	火	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義X-2(歴史学)		小滝 陽	2	秋	火	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義XI-1(思想)	<p>テーマ:ミシェル・フーコー『言葉と物』を読む</p> <p>概要:20世紀フランスの思想家であるミシェル・フーコーの『言葉と物』(1966年)を読み、そこで描かれる、ヨーロッパのさまざまな時代を支配する知の形成過程とあり方、人間科学の登場といわゆる「人間の死」について学ぶ。 学生は毎回、フランス語の原典を読み、内容を要約した資料を作成する。</p>	八幡 恵一	2	春	月	4	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊講義ⅩⅠ-2(思想)	<p>テーマ:ミシェル・フーコー『言葉と物』を読む②</p> <p>概要:20世紀フランスの思想家であるミシェル・フーコーの『言葉と物』(1966年)を読み、そこで描かれる、ヨーロッパのさまざまな時代を支配する知の形成過程とあり方、人間科学の登場といわゆる「人間の死」について学ぶ。</p> <p>学生は毎回、フランス語の原典を読み、内容を要約した資料を作成する。</p> <p>比較日本文化特殊研究ⅦⅠ-1(思想)の続きから学ぶ。</p>	八幡 恵一	2	秋	月	4	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義ⅩⅡ-1(日本語教育学)	<p>日本及び諸外国・地域との関係や言語政策を概観し、日本における在留外国人の現状・動向、受入体制・施策、日本語能力等について理解を深めるとともに、異文化間教育に関する基礎的知識を修得し、異なる文化的背景を有する人々とコミュニケーションを行うために必要な知識及び技能について理解を深める。</p>	楊 廷延	2	春	土	5	研究室	若干名

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	期 配 当	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊講義ⅩⅡ-2(日本語教育学)	課題遂行型日本語教育に関する専門的事項について学修し、日本語教育の参照枠及びJF日本語教育スタンダード等に準拠した日本語教育の在り方を概観するとともに、Can-do能力記述文を学習目標とする授業設計及びその評価方法について理解を深める。	楊 廷延	2	秋	土	5	研究室	若干名

特記事項

- ・本学の履修生がない場合は講義が開講されません。また、授業開講曜日・講時が変更になる場合があります。
- ・履修を希望する場合は、事前に教務課までお問い合わせください。

受入可能 学生数

す。